



しんの強い子を育てる

静和小学校だより

～誰一人、取り残さない～

7月号

2024.7.1 発行

校長：柿沼 透

万緑の 中や吾子の歯 生え初むる 中村草田男

「おはようございます！！」

ところどころ乳歯の抜けた口をいっぱいにかけて、
元気にあいさつしてくれる子どもたち。

真っ直ぐに生きる尊さを、感じずにはられません。

子どもたちの乳歯に親御さんの喜びが詰まっているように、
子どもたちの永久歯には、私たちの願いを込めませんか。

未来永劫に、この気持ちを忘れず、
生きることに、一生懸命であり続けてほしいと。



共につくる 学校「風・土」(その2)

学校という木には、欠かせないものが二つあります。

一つ目は職員、異動が伴う「風」。

二つ目は地域、学校が根を下ろす「土」。

両者が一つになって初めて、「学校風土」が育まれます。



静寿会のみなさまには大変暑い中、
「学校の正門周りは、学校の顔だから」と、
樹木の剪定、下草の整備にご尽力いただきました。
みなさまのおかげで、静和小は今日も、
健全に教育活動を進めることができます。
本当に、ありがとうございます。

よい町には、よい学校がある。
その言葉の意味を、深く実感する毎日です。



共につくる 学校「風・土」(その3)

6月4日(火)、民生児童委員さんとの懇談会を開催しました。

会議では、子どもたちの様子や、地域の課題等、有意義な意見交流ができました。委員さんの「めったに来られない所なので、貴重な体験でした」というお言葉に、「みなさんがもっと入りやすい場所にしなければ」と思いを新たにしました次第です。

今後も、社会に開かれた教育課程の実現に向け、地域のみなさまに開かれた学校づくりを進めます。



企画委員さん、ありがとう!!

6月13日(木) 県民の日集会がありました。企画委員の子どもたちが、栃木県にまつわる様々な知識を、○×クイズと共に紹介してくれました。

6月15日に151歳になる栃木県の、更なる長寿をみんなで誓いました。

説明してくれた子どもたちの自主性に、栃木県の明るい未来を感じた集会でした。



ぜひ、ご覧ください

その他の学校行事や子どもたちの日常は、ホームページで紹介しています。



〈今後の主な予定〉

7月 4日(木)	表彰集会 委員会	11日(木)	スクールカウンセラー来校
5日(金)	6年校外学習	12日(金)	4年親子PTA活動
8日(月)	～清掃強化週間	19日(金)	終業式(13:00下校)
		23日(火)	～個別懇談(別通知にて)